

第1号議案

令和2年度事業報告

I 事業報告 総括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により、海外への渡航制限やリアルな活動の制約を受けたことで中止せざるをえない事業があったものの、情報機器の活用や会員各位の協力により、年間を通じて当初計画に基づいた事業運営が行えた。また、コロナウイルス対応の緊急対策として、グローバルニッチトップ推進事業の補助率変更や、会員の経営状況を考慮し、販路開拓やオンライン設備への補助金を交付した。

事業運営にあたっては企画委員会が中心となって事業計画を策定し、グローバルイノベーション・グローバルマーケティング・グローバルネットワークの3つの専門部会が主体的に各事業に取り組んだ。

主な事業は次のとおりである。

- 研究開発事業では、グローバルニッチトップ推進事業として公募。これまで培ってきた自社の強みを活かし、自社にとっての新分野への事業展開や、自社の強みを更に高めるための製品競争力の強化を目的とした開発事業に対して、支援を実施した。
- 人材育成事業では、継続開催している半導体基礎講座を技術基盤として実施した。また、新分野・成長分野参入に直結した技術力を習得できるよう、首都圏開催の系統的な技術研修会を大分にて開催、当会員の技術力の向上をはかった。
- 販路開拓・情報提供事業では、アジア最大級展示博覧会であるネプコンジャパンに出展し、当会員の紹介及び当会PRを行った。セミコンジャパンはバーチャル展示として出展、セミコン台湾は出展を取り止めた。これまでセミコン台湾開催時に行っていた商談会は熊本県と連携し、オンラインで開催した。
- 会員交流事業では、トップセミナーを開催し、経営へ寄与すると共に会員相互の交流によるネットワークの強化を図った。技術者交流会では大分県内での技術交流を図った。
- 総会およびフォーラムについては開催を中止した。
- 平成30年度発行した、『災害時における相互協力に関する合意書』については、合意書会員登録がさらに増加し23社となり、BCM活動の更なる定着がはかれた。
(初版17社)

II 事業報告

1. 理事会・専門部会等の開催

「おおいたLSIクラスター中期ビジョン」の実現に向けた事業計画等を協議し推進するため、理事会、企画委員会と、グローバルイノベーション・グローバルマーケティング・グローバルネットワークの3つの専門部会及びグローバルニッチトップ推進事業の審査会を開催した。

(1) 理事会

①第1回理事会

日 時：令和2年6月4日(木) 14:00～14:55
場 所：大分県産業科学技術センター 多目的ホール
議 題：・会長・副会長・専務理事の選任について
・令和元年度事業報告
・令和元年度収支決算報告
・令和2年度事業計画 ほか

②第2回理事会

日 時：令和3年3月11日(木) 10:30～11:20
場 所：大分県産業科学技術センター 多目的ホール
議 題：・令和2年度収支予算の補正
・令和3年度事業計画及び収支予算
・令和2年度事業進捗状況報告 ほか

(2) 企画委員会

①第1回企画委員会

日 時：令和2年4月22日(水) 15:30～16:50
場 所：大分県庁舎 本館 12会議室

②第2回企画委員会

日 時：令和2年7月15日(水) 15:30～16:50
場 所：大分県庁舎 本館 71会議室

③第3回企画委員会

日 時：令和2年9月17日(木) 13:30～14:40
場 所：大分県産業科学技術センター C201号室
※ハイブリッド開催

④第4回企画委員会

日 時：令和2年11月12日(木) 15:30～17:00
場 所：大分県庁舎 本館 71会議室

⑤第5回企画委員会

日 時：令和3年2月16日(火) 15:30～17:10
場 所：大分県庁舎 本館 71会議室

(3) 専門部会

[グローバルイノベーション部会]

場 所：大分県産業科学技術センター

- ①日 時：令和2年5月22日(木) 15:00～15:45
- ②日 時：令和2年12月3日(木) 15:00～15:45
- ③日 時：令和3年2月5日(金) 15:00～16:15

[グローバルマーケティング部会]

場 所：大分県産業科学技術センター

- ①日 時：令和2年5月20日(水) 14:00～15:00
- ②日 時：令和2年11月26日(水) 15:00～16:00
- ③日 時：令和3年2月16日(火) 10:00～10:45

[グローバルネットワーク部会]

場 所：大分県産業科学技術センター

- ①日 時：平成2年5月21日(木) 10:00～11:15
- ②日 時：令和2年10月6日(火) 10:00～11:15
- ③日 時：令和2年12月8日(火) 10:00～11:15
- ④日 時：令和3年2月5日(金) 10:00～11:30

(4) グローバルニッチトップ推進事業審査会

- ①日 時：令和2年6月3日(水) 13：30～17：00
場 所：大分県産業科学技術センター

2. 総会・フォーラムの開催

令和2年度は中止。

- ・会員には令和2年度事業報告書(冊子)を配布し、令和元年度報告を行った。

3. グローバルイノベーション事業の実施

(1) グローバルニッチトップ推進事業

これまで培ってきた自社の強みをいかし、自社にとって新分野への事業展開(ニューマーケット進出事業)や、自社の強みを更に高めるための製品競争力の強化(ニッチトップ創出事業)を目的とした開発事業に対して補助金を交付した。

成果報告会を開催し、各事業の成果を確認するとともに、より効果的な事業とするためアドバイスをを行った。また、過去の採択案件についても適宜サポートを行った。

※審査員はハイブリッド対応。

- ・ニューマーケット進出事業
 - ①フォトクロミズム現象を応用したネイル用商品の開発
 - ②音響技術「AAS」(Acoustic Area Scanner)の処理時間の高速化
 - ③Micro LED 向け組立搬送技術の確立並びに量産移行
- ・ニッチトップ創出事業
 - ①Cu-Sn系ダイボンド材を用いた自社開発パワーモジュールの高信頼性化

(2) 技術者研修会

ビジネスチャンス獲得に向け、半導体の最新技術や新たな成長分野をテーマにした技術者研修会(技術者塾)を開催した。また、グローバル人材養成として、会員の専門人材の社内育成を支援する目的で補助金を交付した。

①技術者塾Ⅰ

テーマ：品質完璧マスターシリーズ 未然防止編

“トラブルの直接原因を究明 トヨタが実践する「FTA」”

日 時：令和2年8月6日(木) 10：00～17：00

場 所：大分県産業科学技術センター 多目的ホール

講 師：株式会社ワールドテック 皆川 一二 氏

参加者：10社 38名

②技術者塾Ⅱ

テーマ：問題解決のための「仮説立案実践講座」

日 時：令和2年9月25日(火) 13：00～17：00

方 式：オンライン講座

講 師：データ&ストーリーLLC代表 柏木 吉基 氏

参加者：13社 61名

③技術者塾Ⅲ

テーマ：世界で戦える工場マネージャー養成講座

日 時：令和2年12月15日(火) 10：00～17：00

場 所：大分県産業科学技術センター 多目的ホール

講 師：ジェムコ日本経営 コンサルティング事業部

本部長コンサルタント

古谷 賢一 氏

参加者：12社 40名

- ④大分県L S I クラスタークロースターグローバル人材養成補助金
各社10万円を上限として、教育費用の補助を行った。
結 果：14社 44名

(3) 基礎教育・新人教育の充実

半導体基礎講座

会員企業の新任技術者等を対象にした半導体基礎講座を、(株)エリアへの業務委託により実施した(コース3回)。これまで会員協力により工場見学を行っていたが、コロナ対策として受入が難しく、今年度は座学のみとした。

日 時：令和2年9月16日(水)、23日(水)、30日(水) 13:30～16:30

方 式：オンライン講座(大分県産業科学技術センター C201号室)

受講者：16日-15社1機関 103名、23日-15社1機関 80名、
30日-14社1機関 83名

(4) 「学」との連携・広域連携

学生による会員企業見学会

大分高専との連携の一環として、高専生の県内会員企業見学会を実施。会員企業(中小企業)の活動を知ってもらい、大分県内のものづくり企業に対する理解を深めてもらうことを目的として開催した。

日 程：令和2年11月11日(水)

概 要：県内会員企業2社訪問

企業概要・事業展開の説明、職場見学、OBとの交流

参加者：大分高専 学生34名、教諭2名

4. グローバルマーケティング事業の実施

(1) 海外ビジネス交流事業

今年度は、海外渡航も困難であり、台湾・中国とのリアルな相互交流は断念した。

台湾交流として、熊本県工業連合会、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会と連携してオンラインでの商談会を開催した。

当会主催・熊本県工業連合会共催にて、大分県・熊本県・台北の3会場でオンライン商談会を開催した。

商談会(大分会場)

開催日：令和2年10月22日(木)

場 所：レンブラントホテル大分 二豊の間

参加企業：大分会場14社参加(内1社は台北会場にて参加)

(当会10社、大分医療企業1社、S I I Q 3社)

熊本会場10社参加

台北会場24社参加

(2) 展示会への出展

①セミコン台湾2020

今年度は出展せず。

②セミコンジャパンバーチャル2020

従来のセミコンジャパンは実会場で開催されず、代わってWeb開催となった。

開催日：令和2年12月11日(金)～18日(金)

内 容：Web上のブースに会員7社が会社案内・製品情報を発信。

ブース来場者：166人の訪問有。

③第34回ネプコンジャパン

エレクトロニクス開発・製造・検査に関するアジア最大級の専門展である「ネプコンジャパン」に出展した。今年度は会員企業1社、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会と合同で九州パビリオンとして出展（福岡県ロボット・システム産業振興会議は展示取止）、当会活動状況を紹介した。

開催日：令和3年1月20日(水)～22日(金)

場 所：東京ビッグサイト

出展小間数：6小間（当会2小間）

出展内容：クラスターブースを会員8社がパネル・サンプル展示で活用。

ブース来場者：クラスターパンフレット、会員パンフレット配布

(3) 大分県LSIクラスター補助金(新型コロナウイルス対策)

緊急対策として、下記内容の補助金を設定し会員への業務支援を行った。

①大分県LSIクラスターオンライン商談支援補助金【上限20万円】

目 的：コロナ対策としてオンライン商談の導入を図る会員を支援することで会員企業の販路拡大を推進する。

採 択：4社

②大分県LSIクラスター展示会(オンライン含) 出展事業補助金【上限30万円】

目 的：コロナ対策を講じた上で国内外の展示会(オンライン含)に独自ブースで出展参加する会員を支援することで会員企業の販路開拓を推進する。

採 択：4社

③大分県LSIクラスターグローバル販路開拓事業費補助金【上限100万円】

目 的：コロナ対策を講じた上で販路開拓(自社に取ってニューマーケット)を目指す会員を支援することにより会員企業のビジネス拡大を推進する。

採 択：5社

5. グローバルネットワーク事業の実施

(1) トップセミナー

会員企業の経営責任者等を対象として、さらなる資質の向上とネットワークの拡大を図ることを目的にトップセミナーを開催した。

①日 時：令和2年7月1日(水)14:30～16:00

場 所：労働福祉会館ソレイユ 7Fアイリス

※ハイブリッド開催

演 題：「激動の日本経済、これからどうなる？」

講 師：ジャーナリスト 長谷川 幸洋 氏

参加者：73名（会場49名 Web聴講24名）

②日 時：令和2年10月13日(火)13:30～18:30

場 所：レンブラントホテル大分 二豊の間

※ハイブリッド開催

演 題：「2020年の巨大な変化を読み解く」

講 師：株式会社テカナリエ 代表取締役 CEO 清水 洋治 氏

参加者：84名（会場29名 Web聴講55名） 交流会 16名

③日 時：令和3年3月18日(木)14:00～16:00

場 所：ホテル日航大分 オアシスタワー 孔雀の間

※ハイブリッド開催

演 題：「コロナが変えた世界の構造 ～勝ち残る企業の条件～」

講 師：経済ジャーナリスト 財部 誠一 氏

参加者：102名（会場51名 Web聴講51名）

(2) 産学官及び技術者間のネットワークづくり

①おおいたテクノピッチの開催

大分県工業連合会と共催で、県内製造業の将来を担う人材確保につなげるため、県内企業が持つ優れた技術やものづくり産業の魅力を工業系学生に直接アピールする交流イベント「おおいたテクノピッチ」を開催した。

第1回目

日 時：令和2年10月12日(水) 15:00～16:30

個別交流 16:40～17:30

場 所：大分大学

参加者：11社（内 当会会員7社）

第2回目

日 時：令和2年11月18日(水) 14:40～16:10

場 所：大分県立工科短期大学校

参加者：16社（内 当会会員6社）

②おおいた“産”観日の開催

大分県工業連合会と共催で、県内製造業の将来を担う人材確保につなげるため、県内企業が持つ優れた技術やものづくり産業の魅力を工業系学生に直接アピールする会社見学会「おおいた“産”観日」を開催した。

日 時：令和2年11月25日(水) 9:00～16:00

概 要：3コース

9社〔機械：3社、建築：4社、電気・電子：2社〕（内 当会会員3社）

参加者：大分県立工科短期大学校 1年生

機械システム系40名、建築システム系9名、

電気・電子システム系15名

(3) 『災害時における相互協力に関する合意書』 登録会員拡大

概 要：災害時において会員の相互協力によって製品供給の継続に努め、顧客ひいては社会の発展に貢献できるよう参加会員にて合意した。

発行日：令和2年12月15日（平成31年2月27日(水)初版）

合意会員：21社 ➡ 23社拡大

(4) 技術者交流会

技術者同士のネットワーク形成を目的に技術者交流会を実施した。

日 時：令和3年1月26日(火) 15:00～17:00

場 所：レンブラントホテル大分 二豊の間

※ハイブリッド開催

演 題：「半導体産業は100兆円市場に向けて爆発的成長の時代に突入した
～今こそニッポンの底力を発揮する時が到来」

講 師：株式会社産業タイムズ社 代表取締役社長 泉谷 渉 氏

参加者：100名（会場 31名 Web聴講 69名）

第2号議案

令和2年度収支決算報告書

自 令和 2年4月 1日
至 令和 3年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目	現計予算額 ①	決算額 ②	増減額 ②-①	備 考
1 負担金収入	41,257,000	41,167,000	△ 90,000	大分県負担金
2 事業収入	0	0	0	
3 会費収入	830,000	830,000	0	83社 * 10,000円
4 雑収入	6,000	6,053	53	預金利息等
当期収入合計(A)	42,093,000	42,003,053	△ 89,947	
前期繰越金	3,125,000	3,215,288	90,288	
収入総合計(B)	45,218,000	45,218,341	341	

支出の部

(単位:円)

科 目	現計予算額 ①	決算額 ②	増減額 ②-①	備 考
1 理事会・専門部会等開催費	235,000	245,102	10,102	
理事会運営費	82,000	78,933	△ 3,067	2回開催
報酬	43,000	42,270	△ 730	
旅費	36,000	34,590	△ 1,410	
食糧費	3,000	2,073	△ 927	
専門部会・審査会等運営費	153,000	166,169	13,169	
報酬	123,000	139,950	16,950	
旅費	10,000	9,350	△ 650	
食糧費	20,000	16,869	△ 3,131	
2 総会・フォーラム開催費	100,000	99,550	△ 450	
総会運営費	100,000	99,550	△ 450	
旅費	0	0	0	
食糧費	0	0	0	
印刷消耗費	100,000	99,550	△ 450	事業報告書
委託料	0	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	0	
フォーラム開催費	0	0	0	
報償費	0	0	0	
旅費	0	0	0	
3 グローバルイノベーション事業費	13,387,000	13,260,943	△ 126,057	
研究開発・調査研究事業費	10,000,000	9,937,734	△ 62,266	
負担金補助及び交付金	10,000,000	9,937,734	△ 62,266	4件
半導体技術者基礎講座費	402,000	401,509	△ 491	
委託料	402,000	401,509	△ 491	
技術者研修会費	1,186,000	1,183,240	△ 2,760	
報償費	300,000	298,430	△ 1,570	
旅費	0	0	0	
食糧費	1,000	620	△ 380	
印刷消耗費	60,000	59,430	△ 570	
通信運搬費	0	0	0	
委託料	825,000	824,760	△ 240	
使用料及び賃借料	0	0	0	
負担金補助及び交付金	0	0	0	
グローバル人材養成講座費	1,152,000	1,092,280	△ 59,720	
報償費	98,000	97,640	△ 360	
旅費	0	0	0	
食糧費	0	0	0	
印刷消耗費	0	0	0	
通信運搬費	0	0	0	
委託料	0	0	0	
使用料及び賃借料	104,000	103,950	△ 50	
負担金補助及び交付金	950,000	890,690	△ 59,310	
新分野・成長分野参入促進費	647,000	646,180	△ 820	
報償費	261,000	260,300	△ 700	
旅費	0	0	0	
食糧費	0	0	0	
印刷消耗費	0	0	0	
通信運搬費	0	0	0	
委託料	386,000	385,880	△ 120	
使用料及び賃借料	0	0	0	

科 目	現計予算額 ①	決算額 ②	増減額 ②-①	備 考
4 グローバルマーケティング事業費	12,247,000	12,113,570	△ 133,430	
海外ビジネス交流事業費	1,278,000	1,275,118	△ 2,882	
報償費	0	0	0	
旅費	0	0	0	
食糧費	49,000	48,127	△ 873	
印刷消耗費	469,000	468,237	△ 763	
通信運搬費	22,000	21,094	△ 906	
委託料	420,000	419,760	△ 240	
使用料及び賃借料	318,000	317,900	△ 100	
負担金補助及び交付金	0	0	0	
販路開拓調査事業費	0	0	0	
報償費	0	0	0	
旅費	0	0	0	
食糧費	0	0	0	
委託料	0	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	0	
負担金補助及び交付金	0	0	0	
展示会出展事業費	3,969,000	3,966,423	△ 2,577	
旅費	211,000	210,700	△ 300	
印刷消耗費	45,000	44,411	△ 589	
通信運搬費	169,000	168,080	△ 920	
委託料	324,000	323,972	△ 28	
使用料及び賃借料	3,220,000	3,219,260	△ 740	
備品購入費	0	0	0	
販路開拓・拡大補助事業費	7,000,000	6,872,029	△ 127,971	
負担金補助及び交付金	7,000,000	6,872,029	△ 127,971	
5 グローバルネットワーク事業費	2,941,000	2,917,554	△ 23,446	
トップセミナー費	2,572,000	2,552,014	△ 19,986	
報償費	180,000	179,080	△ 920	
旅費	0	0	0	
食糧費	98,000	97,996	△ 4	
印刷消耗費	30,000	30,000	0	
通信運搬費	0	0	0	
委託料	1,817,000	1,798,108	△ 18,892	
使用料及び賃借料	447,000	446,830	△ 170	
産学・地域間交流事業費	0	0	0	
報償費	0	0	0	
旅費	0	0	0	
食糧費	0	0	0	
印刷消耗費	0	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	0	
技術者等交流会費	369,000	365,540	△ 3,460	
報償費	50,000	50,000	0	
旅費	79,000	78,600	△ 400	
食糧費	0	0	0	
印刷消耗費	0	0	0	
使用料及び賃借料	240,000	236,940	△ 3,060	
6 事務局経費	16,308,000	15,849,958	△ 458,042	
LSIクラスターアドバイザー費	0	0	0	
報償費	0	0	0	
旅費	0	0	0	
事務局長経費	5,789,000	5,676,992	△ 112,008	
負担金補助及び交付金	5,789,000	5,676,992	△ 112,008	
コーディネーター経費	6,730,000	6,554,032	△ 175,968	
報償費	1,800,000	1,736,250	△ 63,750	
負担金補助及び交付金	4,930,000	4,817,782	△ 112,218	
情報提供費	829,000	820,270	△ 8,730	
印刷消耗費	579,000	578,270	△ 730	
委託料	250,000	242,000	△ 8,000	
事務局運営費	2,960,000	2,798,664	△ 161,336	
旅費	87,000	78,710	△ 8,290	
食糧費	0	0	0	
印刷消耗費	1,069,000	1,020,346	△ 48,654	
燃料費及び光熱水費	20,000	13,707	△ 6,293	
通信運搬費	143,000	124,620	△ 18,380	
手数料	570,000	530,169	△ 39,831	
使用料及び賃借料	616,000	595,282	△ 20,718	
備品購入費	98,000	97,851	△ 149	
負担金補助及び交付金	357,000	337,979	△ 19,021	
当期支出合計(C)	45,218,000	44,486,677	△ 731,323	
当期支出差額(B)-(C)	0	731,664	731,664	